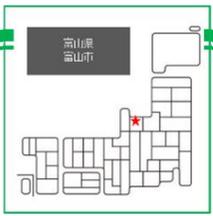


19 社会福祉法人フォーレスト八尾会

事業所：就労継続支援
B型事業所おわらの里

視察受入れ：可

報道機関受入れ：可



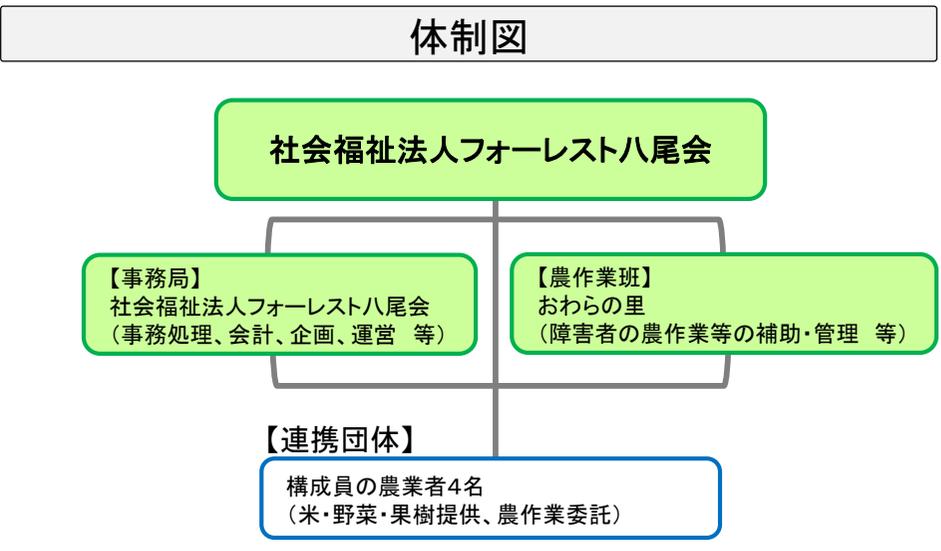
当法人が運営する就労継続支援B型事業所「おわらの里」は、知的・身体・精神障害等を含む約25名の利用者が、作業として農作物の栽培から加工まで6次化を行っている。中山間地の耕作放棄地にて、桑を自然栽培し、収穫・洗浄・乾燥を丁寧な手作業で行い、品質を維持。「地域・協働・創造」を理念とし、食と地域の伝統文化や工芸と連携しながら、地域ブランドとして確立を目指している。

基本情報

- 所在地：富山県富山市
- 団体名：社会福祉法人
フォーレスト八尾会
- 取組パターン：福祉完結型
- 選定表彰：
 - 平成21年 ソーシャルビジネス55選
 - 平成26年 富山県厚生厚労賞
 - 平成28年 精神保健福祉事業者功労者
厚生労働大臣表彰受賞
 - 平成30年 ディスカバー農山漁村の宝
北陸農政局選定地区
- 主力商品・イベント：
 - 桑葉茶・桑菓子及びペットボトル飲料、
 - 野菜・加工品（弁当・惣菜・漬物等）

取組の概要

- ◆ 平成9年、地域の福祉作業所として開所。作業メニューの中に農作業を取り入れ、収穫した野菜の直売を行う。
- ◆ 平成16年より、**桑畑再生支援事業を開始**。中山間地の耕作放棄地約40aにおいて、桑を栽培。桑の収穫と、洗浄、乾燥及び加工作業等を行う。桑の葉を利用した茶、お菓子及びペットボトル飲料等、多様な加工品を製造・販売している。
- ◆ 平成28年度までには、町内農業者から約40aの農地を借り受け、水稻や野菜・ハウス栽培も行っている。
- ◆ 平成29年度「農山漁村振興交付金」を活用し、**桑や野菜の出荷調製のための作業所を新設**。
- ◆ 令和3年度「農山漁村振興交付金」を活用し、**ハウスを増築**、飲食店向けのマイクロリーフ・エディブルフラワー・ハーブの出荷を本格化、通年出荷を行う。
- ◆ 企業や地域・スポーツ・教育との連携を積極的に行う。



取組の成果

- ◆ 耕作放棄地での桑栽培は**中山間地の景観を守る**ことに役立っている。
- ◆ 「八尾の桑」は富山県の地域資源農林水産物にも指定されており、桑栽培の継続が、伝統芸能「越中おわら風の盆」や養蚕・伝統文化の継承にもつながっている。
- ◆ ハウスの増築により、マイクロリーフ・エディブルフラワー・ハーブの売上は、**令和2年度の192千円から、令和4年度は1,117千円に増加した。**

所在地 ▶ 富山県富山市八尾町黒田53-3
 連絡先 ▶ TEL:076-454-2117 E-mail:forest@cty8.com
 ウェブサイト ▶ <https://forest-yatsuo.org/>

【取組のプロセス】

近隣農家の高齢化による田畑の担い手となる

1997年～

きっかけ

地域の福祉作業所として開所。農作物の栽培と直売を行う。

八尾町足谷地区桑畑



2004年～

中山間地の耕作放棄地の増加

桑畑再生支援事業

- 「越中八尾スロータウン特区」の認定により、農事参加者となり、桑の栽培を開始。
- 中山間地の耕作放棄地約40aにて、桑を自然栽培する。
- 市民団体「**桑delネツサンス研究会**」を立ち上げ、地域住民と共にまちづくり活動を行う。

加工室でのお弁当作り

2005年～

加工品の売上の増加・農家からの農作物の受け入れ

6次産業化への取組 菓子加工室・食品加工室

- 2005年に菓子加工室を増築、桑菓子の製造・販売を行う。
- 2012年に食品加工室を増築、自家野菜の加工（弁当・惣菜・漬物等）販売を行う。
- 加工品の売上が、事業全体の6割ほどにまで伸びる。**



2012年～

平成29年度「農山漁村振興交付金」を活用し農作業場を増築

桑事業 リブランディング

- 地域・施設ともに**持続可能なまちづくりを目指し**、企業と連携した事業を展開
- 富山県の土産品として、道の駅や県の物産館への販路開拓を行う。
- 関係人口を増やすための「食・人・伝統文化」をつなげる、**着地型ツアーを開催**

桑ブランドポスター



2020年～

桑の企業取引の減少

マイクロリーフ・エディブルフラワー・ハーブの生産

- ハウスを増築し、飲食店向けの希少性のある農作物を生産。
- 飲食店向けの出荷を本格化。

リーフとエディブルのサラダ



ツアーでの食事/桑の天ぷら

2021年～

令和3年度「農山漁村振興交付金」を活用しハウスを増築

「桑」を地域ブランドとして

- 企業・伝統工芸・スポーツ・教育と連携し、地域の課題解決を地域と共に取り組む。
- まちづくりを含めた、農福・農泊ツアーの通年開催。

ツアーの様子



今後の展望